

平成19年度保健指導部会活動計画

【年間目標】

地域母子保健活動に貢献できる人材の質向上と地域連携を図る

定例会開催予定

4月、5月、6月まで各月に開催予定も以後未定。随時、メール会議をしていく。

活動目標

目標	行動目標	活動の内容と方法
1. 地域での保健指導部門における質の向上と安全対策管理の徹底を図り安定した継続母子保健活動を行う。	1) 本部、支部（三部会）との連携のもと情報を共有し円滑な活動が行えるようにしていく。 2) 伝達講習の充実や研修への積極的参加が出来るよう周知する。 3) 危機管理能力、問題意識への取り組みの強化に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修会への参加と実施を行う。 地域活動手順として、保健指導部マニュアルの作成準備をする。 問題発生時の対応整備について取りまとめる。（17年度から引き続き）
2. 助産所開設届による拡大、拡充を図り保健指導部の発展を図る。	1) 開設予定者への準備や応援をしていく。	<ul style="list-style-type: none"> 運営方法や税金対策講習会を検討。
3. 行政委託事業での母子保健協力業務に関わる内容の把握と母子保健活動の実施を行う	1) 新生児訪問、赤ちゃんこんにちは事業を始めとした種々の訪問活動の充実を図っていく。 2) 継続事業と新事業への参加に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 訪問調査分析を元に活動できそうな地区を紹介して部員へのアプローチをすすめる。 乳房ケア、相談事業などの出張勤務を推進させる。
4. 地域との協働に努めた連携強化と母子保健活動の拡大による幅広い助産師活動の啓発を行う。	1) 各地域助産師・医師との交流、医療機関との連携 2) 各種事業参加と定期的な会議への参加による行政との連携	<ul style="list-style-type: none"> 三部会や他の委員会との協力を努めて連携していく。 定例会や会議、交流会などへの積極的参加で保健指導部会員の活動について幅広く紹介をしていく。

*18年度からの引き続き事項を継続して行う。